

## 一般演題 6 O6-01

### 突発性難聴 Grade 4b に対し HBO を発症早期より施行し著明回復を得た 1 症例

○西山和芳<sup>1)</sup> 兵藤好行<sup>1)</sup> 谷川祐樹<sup>1)</sup> 菅原 元<sup>2)</sup>  
世古口 英<sup>2)</sup> 金子鎮二<sup>3)</sup>

- [1) JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床工学室]
- [2) JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 消化器外科]
- [3) JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 循環器内科]

#### 【背景】

突発性難聴は急性感音難聴を来す代表的疾患の一つであり、特に一側感音難聴の原因として最も高頻度に認められるが、明らかな原因は特定されておらず、種々の病態が入り混じっていると考えられている。推定病態として、循環障害やウイルス感染、自己免疫などが挙げられているが、確定的なものは未だ特定されていない。Josyuaらの報告によると発症から早期に高気圧酸素治療（HBO）を導入することによりその利点が得られる可能性が高いとされているが、治療の第一選択が副腎皮質ステロイドの投与であることに加え、高気圧酸素装置の保有施設が多くはないことなどの要因により早期導入をしない症例が多い<sup>1,2)</sup>。突発性難聴の重症度分類は 4 段階に分けられるが、今回最重症である Grade 4b に対し発症翌日から HBO を施行し著明な回復を得たため報告する。

#### 【臨床経過】

30 代女性。既往、併存疾患なし。内服薬なし。発症日午前に左耳の詰まり感と耳鳴りを自覚。同日午後、通話時に左耳が全く聞こえないことに気づき近医を受診。前医 PTA で左 : 97dB、注視、眼振は見られなかった。翌日当院紹介となり、再度 PTA 施行したところ右 / 左 : 11.3/105.0。目眩はなく Grade 4b の突発性難聴の診断となり、副腎皮質ステロイド点滴と HBO が同日より開始となった。発症 2 日目に一度目眩症状を自覚するも同日には改善傾向を示した。発症 7 日目よりステロイド鼓室内投与を追加施行された。発症 19 日目の PTA では右 / 左 : 11.3/98.8 と測定可能領域となり、自覚症状も改善傾向を示した。発症 26 日目の PTA では右 / 左 : 7.5/68.8 となり低音領域で改善が著明であった。HBO 30 回まで施行し最終 PTA 左 / 右 : 11.3/61.3 となり、耳鳴りは多少残るが主に低音領域で著明な回復をする結果となった。

#### 【考察】

鬼頭らは眩暈症状の有無が予後不良因子の一つであると報告しており、本症例では 2 日目に一過性ではあるが眩暈が出現したため当初予後不良が予想された<sup>3)</sup>。しかし、発症 19 日頃まで症状が不变であったにも関わらず、著明な回

復がみられたのは、Joshua らの突発性難聴における初期治療に HBO を併用することが有用であるとの報告と類似していると思われ、突発性難聴に対する治療として HBO の早期導入が関与した可能性があると示唆された。当院の過去の症例から、突発性難聴に対する HBO の早期導入の治療効果を検討し、評価することが必要であると考えられた。また、当院耳鼻咽喉科による研究結果においても Grade 3, 4 の突発性難聴に対する初期治療として HBO とステロイド投与の併用は、HBO を併用しない場合と比較して聴力予後を有意に改善し、特に低音域での改善を認めたという結果が報告された<sup>4)</sup>。この結果も本症例の治療結果と類似しており、早期導入はもちろんあるが、突発性難聴に対して HBO を行うことが治療効果を高める可能性があると考えられた。

#### 【結論】

突発性難聴に対する HBO の早期導入効果の報告通り、本症例においても著明な回復を得た。今後、突発性難聴に対して HBO を早期導入することの有効性を検討し、有効な治療を提供していきたい。

#### 参考文献

- 1) Josyua, T.G., et al. JAMA Otolaryngol Head Neck Surg, 2022.
- 2) Rhee, T.M., et al. JAMA Otolaryngol Head Neck Surg, 2018.
- 3) Kitoh R, Nishio SY, Ogawa K, et al. Nationwide epidemiological survey of idiopathic sudden sensorineural hearing loss in Japan. Acta Otolaryngol 2017; 137 (Suppl 565) : S8-S16.
- 4) Naoya Sanda MD et al. Clinical impact of hyperbaric oxygen therapy combined with Steroid treatment for sudden sensorineural hearing loss: A case-control study: Laryngoscope Inverstigative Otolaryngology Volume 9, Issue 4/e1297.